

MS コンフィグレーション

起動時に問題がある機器構成は 削除後、GC/MS コンフィグレーションを再起動します。

各機器のチューニングファイルは初期化されます。

必要に応じて、バックアップを取り、編集後コピーしてください。

D:\MassHunter\GCMS\x\yyyy にチューニングファイルはあります。

xは機器番号、yyyyは MS のモデル番号です。

更新時に新しいデスクトップアイコンと機器のフォルダが作成されます。

デスクトップアイコンまたは WINDOWS スタートメニューから、GC/MS コンフィグレーションを起動します。



メニュー「ファイル」から機器を削除できます。

メニュー下の数字アイコンを左ボタンクリックで編集ウィンドウが開きます。

ラボラトリー ID 番号は空白も可能です。

オフライン機器名にチェックを入れると機器と接続されません。

モデルを選択します。

アドレスは IP アドレスを入力します

マススペクトルメータのコンフィグレーションを設定します。

ダイレクトコミュニケーションにチェックを入れ有効にした場合、機器構成により GC キーボードでの制御が可能になります。

OK ボタンでコンフィグレーションの更新を確認するウィンドウが開くので「はい」で更新します。

オフラインを作成するときは、オンラインと同じ構成にしてください。

